

水道料金等の低所得世帯減免対象確認チェックシート

★このチェックシートの課税者・非課税者は市県民税(住民税)の課税状況になります。

令和5年1月1日現在では世帯員全員が非課税の世帯ですか

全員が非課税の世帯である

世帯内に課税者がいる

世帯全員が世帯外の課税者の扶養家族(税法上の扶養)になっていませんか。
※お支払い口座の名義が世帯外の方の場合も「全員が扶養されている」とみなします。
【減免とならないケース】
学生で親の扶養になっている。世帯外の親(配偶者・子供等)の扶養になっているなど。

世帯に扶養されていない人がいる

全員が扶養されている

減免を希望する水道はご自分がお住まいの住宅の水道契約ですか。

【減免とならないケース】

畑用の外水栓や誰も住んでいない実家や倉庫など。

現在の住んでいる住宅の水道である

現在の住宅の水道ではない

水道契約者は世帯内にいますか。

【減免とならないケース】

契約者が市外に単身赴任している。世帯外の親(子供)が契約している。

アパートで大家が水道契約者である。会社名義の水道契約であるなど。

契約者は世帯内にいる

契約者が世帯内にいない

お住まいの住所に水道を共同利用している他の課税世帯が同居していませんか

【減免とならないケース】

2世帯住宅など課税世帯が同居している。同居人が課税されている。

同居している課税世帯はいない

同居している課税世帯がいる

令和5年1月1日以降に世帯人数は増えていませんか。その人は非課税者ですか。

(増えた人の令和5年分の所得証明書が必要です)

【減免とならないケース】

新たに世帯に入られた人が課税者である。

世帯員は増えていない又は増えたが非課税者

課税者が世帯員となった

生活保護を受けていませんか。

生活保護を受けていない

生活保護を受けている

減免申請してください(※)

減免の対象にはなりません

※減免の申請後にあらためて審査となります。減免の決定を約束するものではありません。